

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／インデックス型	
信託期間	無期限（1998年11月9日設定）	
運用方針	日経225マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、配当込みの日経平均株価（日経225）の値動きを示す「日経平均トータルリターン・インデックス」に連動する投資成果をめざします。	
主要運用対象	ベビーファンド	日経225マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の株式に直接投資することもできます。
	マザーファンド	わが国の金融商品取引所に上場されている株式のうち、日経平均トータルリターン・インデックスに採用されている銘柄を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎年1回決算（原則として11月5日。ただし、11月5日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。 ただし、分配対象収益等が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ インデックス225オープン

第22期（決算日：2020年11月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ インデックス225オープン」は、去る11月5日に第22期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			日 経 平 均 トータル リターン・インデックス		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 期 騰 落	中 率	期 騰 落			
	円	円	％		％	％	％	百万円
18期(2016年11月7日)	10,856	100	△ 8.9	26,190.33	△ 8.4	96.5	4.4	72,446
19期(2017年11月6日)	14,372	100	33.3	35,023.94	33.7	98.4	2.3	67,516
20期(2018年11月5日)	14,025	150	△ 1.4	34,690.38	△ 1.0	97.8	3.3	108,351
21期(2019年11月5日)	14,978	150	7.9	37,632.64	8.5	98.5	2.3	114,730
22期(2020年11月5日)	15,604	150	5.2	39,781.97	5.7	98.2	2.2	101,039

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））とは、東京証券取引所第一部上場銘柄のうち代表的な225銘柄を対象として日本経済新聞社により算出、公表される株価指数です。当指数は、増資・権利落ち等の市況とは無関係の株価変動要因を修正して連続性を持たせたものです。当指数に関する知的財産権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は、当指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。当指数は、日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、日本経済新聞社は、当指数自体および当指数を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。「日経」および当指数を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、すべて日本経済新聞社に帰属しています。当ファンドは、委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、日本経済新聞社は、その運用および当ファンドの取引に関して、一切の責任を負いません。日本経済新聞社は、当指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負いません。日本経済新聞社は、当指数の構成銘柄、計算方法、その他当指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	日 経 平 均 ト ー タ ル リ タ ー ン ・ イ ン デ ッ ク ス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2019年11月 5 日	円 14,978	% —	37,632.64	% —	% 98.5	% 2.3
11月末	15,003	0.2	37,701.26	0.2	98.1	1.9
12月末	15,258	1.9	38,352.64	1.9	98.6	1.4
2020年 1 月 末	14,960	△ 0.1	37,623.19	△ 0.0	98.1	1.9
2 月 末	13,638	△ 8.9	34,304.41	△ 8.8	98.1	1.9
3 月 末	12,314	△17.8	30,978.96	△17.7	96.8	3.1
4 月 末	13,134	△12.3	33,069.06	△12.1	98.0	1.9
5 月 末	14,222	△ 5.0	35,827.13	△ 4.8	98.8	1.2
6 月 末	14,503	△ 3.2	36,547.19	△ 2.9	99.0	1.0
7 月 末	14,119	△ 5.7	35,596.21	△ 5.4	99.5	0.5
8 月 末	15,046	0.5	37,954.67	0.9	98.8	1.2
9 月 末	15,159	1.2	38,259.49	1.7	98.6	1.4
10 月 末	15,017	0.3	37,921.07	0.8	98.9	1.1
(期 末) 2020年11月 5 日	15,754	5.2	39,781.97	5.7	98.2	2.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

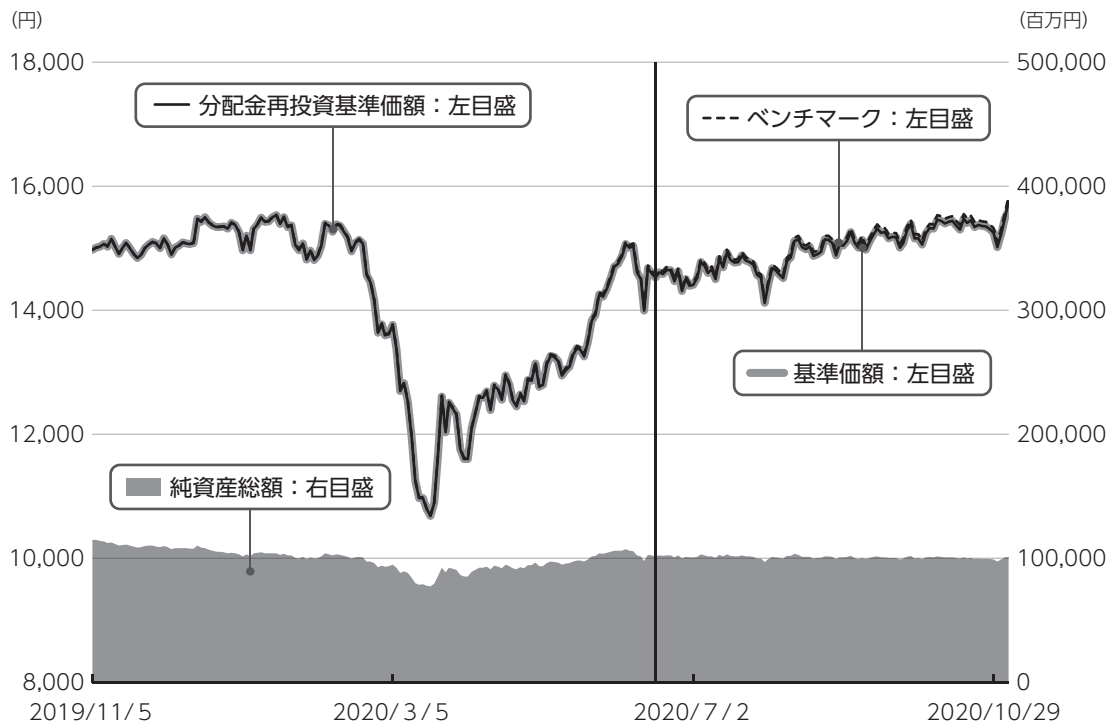
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第22期：2019年11月6日～2020年11月5日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



※2020年6月18日にマザーファンドの入れ替えが終了したため、区切り線を入れております。

第22期首	14,978円
第22期末	15,604円
既払分配金	150円
騰落率	5.2%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

なお、期中にマザーファンドの入れ替えを行いました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.7%）を0.5%下回りました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第22期：2019年11月6日～2020年11月5日

投資環境について

▶ 国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

日銀によるＥＴＦ（上場投資信託）の積極的な買入れや、主要国の経済対策への

期待、新型コロナウイルスのワクチン開発に関する報道等が支援材料となり、国内株式市況は上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱ＵＦＪ インデックス２２５オープン

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

なお、2020年2月13日より「三菱ＵＦＪ インデックス２２５マザーファンド受益証券」から「日経２２５マザーファンド受益証券」へ投資対象マザーファンドの入れ替えを行い、2020年6月18日に入れ替えを終了しました。

▶ 三菱ＵＦＪ インデックス２２５マザーファンド

資産のほぼ全額を株式（先物を含む）に

投資しました。

日経平均トータルリターン・インデックス採用全銘柄に投資することで、指数を模倣しました。

2020年4月上旬までは前記の運用を維持し、信託終了日にかけて保有資産の売却を行いました。

▶ 日経２２５マザーファンド

組み入れを開始した時期から資産のほぼ全額を株式（先物を含む）に投資しました。

日経平均トータルリターン・インデックス採用全銘柄に投資することで、指数を模倣しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ 三菱UFJ インデックス２２５オープン

ベンチマークとの乖離は△0.5%程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は△0.5%程度でした。

マザーファンド保有による要因

マザーファンド保有による影響は0.0%程度でした。

▶ 三菱UFJ インデックス２２５マザーファンド

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：ありません。

主なマイナス要因：組入要因によるものです。

※償還に向け保有資産を売却した後、ベンチマークが上昇したことによる要因が含まれます。

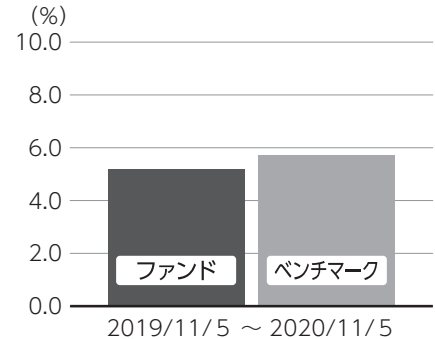
▶ 日経２２５マザーファンド

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：組入要因によるものです。

主なマイナス要因：取引要因によるものです。

基準価額（ベビーファンド）と ベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第22期 2019年11月6日～2020年11月5日
当期分配金（対基準価額比率）	150 (0.952%)
当期の収益	150
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,471

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱ＵＦＪ インデックス２２５オープン

マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

▶ 日経２２５マザーファンド

ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

2019年11月6日～2020年11月5日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	98	0.680	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(47)	(0.329)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0.263)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(13)	(0.088)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.003)	
合 計	98	0.683	

期中の平均基準価額は、14,431円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

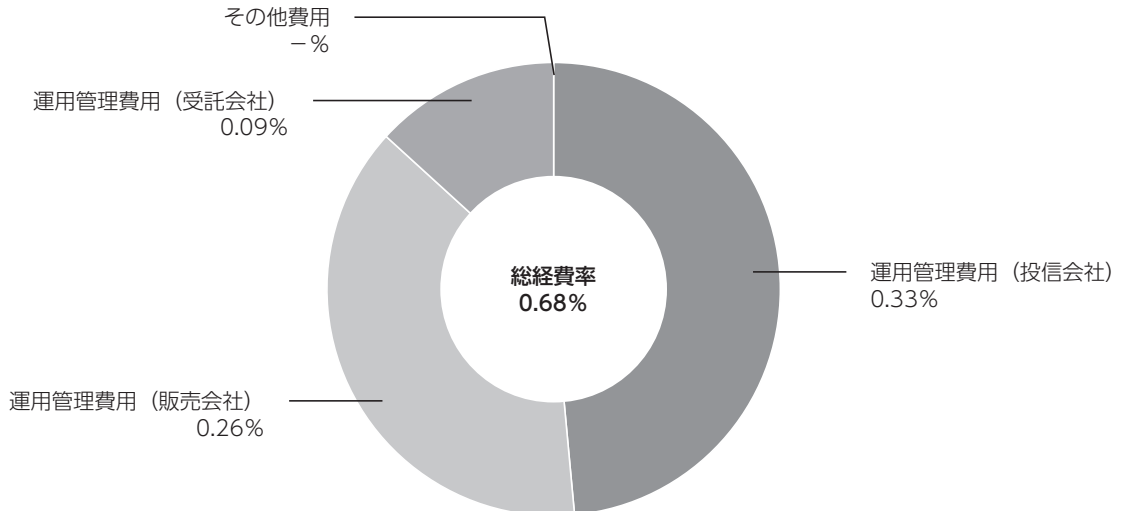
(注) 売買委託手数料は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.68%**です。



(注) 費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月6日～2020年11月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
三菱ＵＦＪ インデックス２２５マザーファンド	620,359	1,605,345	45,339,853	119,813,970
日経２２５マザーファンド	37,638,489	113,981,030	5,715,154	17,054,596

○株式売買比率

(2019年11月6日～2020年11月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	三菱ＵＦＪ インデックス ２２５マザーファンド	日経２２５マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	128,613,461千円	243,741,302千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	68,920,038千円	222,831,272千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.86	1.09

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月6日～2020年11月5日)

利害関係人との取引状況

<三菱ＵＦＪ インデックス２２５オープン>

該当事項はございません。

<三菱ＵＦＪ インデックス２２５マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	1,014	0.5152	0.1	127,598	1,333	1.0

平均保有割合 90.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

＜日経２２５マザーファンド＞

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	174,236	4,005	2.3	69,504	15,481	22.3

平均保有割合 42.9%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

＜三菱UFJ インデックス２２５マザーファンド＞

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
	百万円	百万円	百万円
株式	0.784414	110	－

＜日経２２５マザーファンド＞

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
	百万円	百万円	百万円
株式	144	48	145

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

＜日経２２５マザーファンド＞

種 類	買 付 額
	百万円
株式	414

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

〇組入資産の明細

(2020年11月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
三菱UFJ インデックス２２５マザーファンド	44,719,493	－	－
日経２２５マザーファンド	－	31,923,335	101,995,055

○投資信託財産の構成

(2020年11月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
日経２２５マザーファンド	101,995,055	99.1
コール・ローン等、その他	905,669	0.9
投資信託財産総額	102,900,724	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	102,900,724,930
コール・ローン等	520,415,035
日経２２５マザーファンド(評価額)	101,995,055,356
未収入金	385,254,539
(B) 負債	1,861,169,168
未払収益分配金	971,281,410
未払解約金	545,406,493
未払信託報酬	344,480,827
未払利息	438
(C) 純資産総額(A－B)	101,039,555,762
元本	64,752,094,038
次期繰越損益金	36,287,461,724
(D) 受益権総口数	64,752,094,038口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,604円

<注記事項>

- ①期首元本額 76,600,554,685円
 期中追加設定元本額 20,167,349,512円
 期中一部解約元本額 32,015,810,159円
 また、1口当たり純資産額は、期末15,604円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年11月6日～ 2020年11月5日
費用控除後の配当等収益額	1,577,929,685円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	5,412,918,387円
収益調整金額	53,257,108,859円
分配準備積立金額	8,531,673,215円
当ファンドの分配対象収益額	68,779,630,146円
1万口当たり収益分配対象額	10,621円
1万口当たり分配金額	150円
収益分配金金額	971,281,410円

○損益の状況 (2019年11月6日～2020年11月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 79,847
受取利息	1,843
支払利息	△ 81,690
(B) 有価証券売買損益	7,672,808,412
売買益	9,260,293,576
売買損	△ 1,587,485,164
(C) 信託報酬等	△ 681,880,493
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	6,990,848,072
(E) 前期繰越損益金	8,531,673,215
(F) 追加信託差損益金	21,736,221,847
(配当等相当額)	(53,162,721,950)
(売買損益相当額)	(△31,426,500,103)
(G) 計(D＋E＋F)	37,258,743,134
(H) 収益分配金	△ 971,281,410
次期繰越損益金(G＋H)	36,287,461,724
追加信託差損益金	21,736,221,847
(配当等相当額)	(53,257,108,859)
(売買損益相当額)	(△31,520,887,012)
分配準備積立金	14,551,239,877

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	150円
-----------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2020年11月5日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱ＵＦＪ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

①投資の対象とするマザーファンド（日経２２５マザーファンド）を追加するため、信託約款に所要の変更を行いました。

（2020年2月5日）

②投資の対象とするマザーファンド（三菱ＵＦＪ インデックス２２５マザーファンド）を削除するため、信託約款に所要の変更を行いました。

（2020年6月19日）

＜訂正のお知らせとお詫び＞

「三菱UFJ インデックス２２５オープン」の運用報告書（全体版）の「第 21 期：決算日 2019 年 11 月 5 日」におきまして、掲載しておりました日経平均トータルリターン・インデックスの数値に下記のような誤記載がございました。なお、騰落率には誤記載はありません。

ここに深くお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

記

三菱UFJ インデックス２２５オープン

■最近 5 期の運用実績

1 頁

決算期	正	誤
17 期(2015 年 11 月 5 日)	28,589.32	23,326.38
18 期(2016 年 11 月 7 日)	26,190.33	21,369.02
19 期(2017 年 11 月 6 日)	35,023.94	28,576.47
20 期(2018 年 11 月 5 日)	34,690.38	28,304.32
21 期(2019 年 11 月 5 日)	37,632.64	30,704.94

■当期中の基準価額と市況等の推移

2 頁

年月日	正	誤
(期首)2018 年 11 月 5 日	34,690.38	28,304.32
11 月末	35,411.41	28,892.61
12 月末	31,769.86	25,921.43
2019 年 1 月末	32,976.92	26,906.28
2 月末	33,971.97	27,718.16
3 月末	33,960.15	27,708.51
4 月末	35,646.44	29,084.38
5 月末	32,992.94	26,919.35
6 月末	34,152.83	27,865.72
7 月末	34,549.42	28,189.31
8 月末	33,262.89	27,139.61
9 月末	35,207.83	28,726.51
10 月末	37,104.01	30,273.63
(期末)2019 年 11 月 5 日	37,632.64	30,704.94

三菱UFJ インデックス２２５マザーファンド

■最近５期の運用実績

13 頁

決算期	正	誤
14 期(2015 年 11 月 5 日)	28,589.32	23,326.38
15 期(2016 年 11 月 7 日)	26,190.33	21,369.02
16 期(2017 年 11 月 6 日)	35,023.94	28,576.47
17 期(2018 年 11 月 5 日)	34,690.38	28,304.32
18 期(2019 年 11 月 5 日)	37,632.64	30,704.94

■当期中の基準価額と市況等の推移

14 頁

年月日	正	誤
(期首)2018 年 11 月 5 日	34,690.38	28,304.32
11 月末	35,411.41	28,892.61
12 月末	31,769.86	25,921.43
2019 年 1 月末	32,976.92	26,906.28
2 月末	33,971.97	27,718.16
3 月末	33,960.15	27,708.51
4 月末	35,646.44	29,084.38
5 月末	32,992.94	26,919.35
6 月末	34,152.83	27,865.72
7 月末	34,549.42	28,189.31
8 月末	33,262.89	27,139.61
9 月末	35,207.83	28,726.51
10 月末	37,104.01	30,273.63
(期末)2019 年 11 月 5 日	37,632.64	30,704.94

以上

日経２２５マザーファンド

《第19期》決算日2020年5月22日

[計算期間：2019年5月23日～2020年5月22日]

「日経２２５マザーファンド」は、5月22日に第19期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	配当込みの日経平均株価（日経２２５）の値動きを示す「日経平均トータルリターン・インデックス」と連動する投資成果をめざして運用を行います。投資成果を日経平均トータルリターン・インデックスの動きにできるだけ連動させるため、原則として日経平均トータルリターン・インデックスに採用されている銘柄に等株数投資を行います。株式の実質投資比率（組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建て額を加算し、または株価指数先物取引等の売建て額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。）は、原則として高位を維持します。
主 要 運 用 対 象	わが国の金融商品取引所に上場されている株式のうち、日経平均トータルリターン・インデックスに採用されている銘柄を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		日 経 平 均 ト ー タ ル リ タ ー ン ・ イ ン デ ッ ク ス		株 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	期 騰 落 中 率		期 騰 落 中 率			
15期(2016年5月23日)	20,193	△16.4	25,150.72	△16.2	97.6	2.4	113,966
16期(2017年5月22日)	24,315	20.4	30,279.95	20.4	97.2	2.8	92,656
17期(2018年5月22日)	28,907	18.9	36,014.24	18.9	97.7	2.3	108,885
18期(2019年5月22日)	27,382	△ 5.3	34,084.44	△ 5.4	97.4	2.6	120,251
19期(2020年5月22日)	26,817	△ 2.1	33,385.16	△ 2.1	98.8	1.2	228,054

(注) 日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））とは、東京証券取引所第一部上場銘柄のうち代表的な225銘柄を対象として日本経済新聞社により算出、公表される株価指数です。当指数は、増資・権利落ち等の市況とは無関係の株価変動要因を修正して連続性を持たせたものです。当指数に関する知的財産権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は、当指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。当指数は、日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、日本経済新聞社は、当指数自体および当指数を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。「日経」および当指数を示す標準に関する商標権その他の知的財産権は、すべて日本経済新聞社に帰属しています。当ファンドは、委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、日本経済新聞社は、その運用および当ファンドの取引に関して、一切の責任を負いません。日本経済新聞社は、当指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負いません。日本経済新聞社は、当指数の構成銘柄、計算方法、その他当指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	日 経 平 均 トータル リターン・インデックス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
				騰 落 率		
(期 首) 2019年 5 月22日	円 27,382	% —	34,084.44	% —	% 97.4	% 2.6
5 月末	26,503	△ 3.2	32,992.94	△ 3.2	98.0	2.0
6 月末	27,415	0.1	34,152.83	0.2	98.7	1.3
7 月末	27,732	1.3	34,549.42	1.4	98.1	1.9
8 月末	26,698	△ 2.5	33,262.89	△ 2.4	98.8	1.2
9 月末	28,259	3.2	35,207.83	3.3	97.7	2.4
10月末	29,786	8.8	37,104.01	8.9	98.6	1.4
11月末	30,270	10.5	37,701.26	10.6	98.4	1.6
12月末	30,794	12.5	38,352.64	12.5	97.4	1.6
2020年 1 月末	30,208	10.3	37,623.19	10.4	98.3	1.7
2 月末	27,554	0.6	34,304.41	0.6	99.4	0.6
3 月末	24,891	△ 9.1	30,978.96	△ 9.1	98.1	1.9
4 月末	26,564	△ 3.0	33,069.06	△ 3.0	98.1	1.9
(期 末) 2020年 5 月22日	26,817	△ 2.1	33,385.16	△ 2.1	98.8	1.2

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

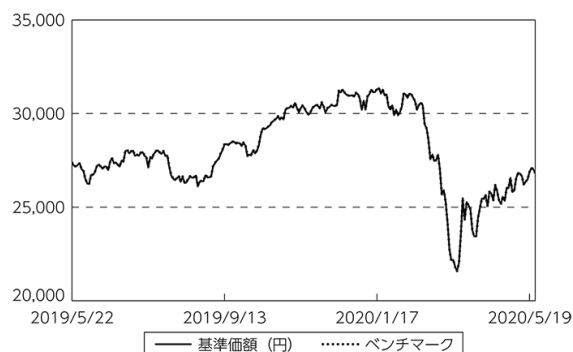
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.1%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(－2.1%)と同程度となりました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

●投資環境について**◎国内株式市況**

国内株式市況は下落しました。

期首から2020年1月末にかけて、米中貿易摩擦問題や英国の欧州連合（EU）離脱問題の進退等を受け、国内株式市況は上下する展開になりました。1月末以降は、新型肺炎の世界的流行（パンデミック）を受けて投資家心理が冷え込み、国内株式市況は下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・資産のほぼ全額を株式（先物を含む）に投資しました。
- ・日経平均トータルリターン・インデックス採用全銘柄に投資することで、指数を模倣しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

ベンチマークは2.1%の下落になったため、乖離は△0.0%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・組入要因によるものです。

(主なマイナス要因)

- ・その他の要因によるものです。

※配当評価差異等が含まれます。

○今後の運用方針

- ・ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

○１万口当たりの費用明細

(2019年５月23日～2020年５月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.004	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(1)	(0.004)	
(b) そ の 他 費 用	0	0.000	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	1	0.004	
期中の平均基準価額は、28,030円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年５月23日～2020年５月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上場	千株	千円	千株	千円
内		50,507	176,377,218	14,935	51,461,441
		(650)	(-)		

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
内		121,096	121,257	2,975	2,979

○株式売買比率

(2019年５月23日～2020年５月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	227,838,660千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	138,707,074千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.64

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年５月23日～2020年５月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 176,377	百万円 6,690	% 3.8	百万円 51,461	百万円 13,449	% 26.1
株式先物取引	124,076	391	0.3	124,232	386	0.3

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 150	百万円 46	百万円 164

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	6,366千円
うち利害関係人への支払額 (B)	19千円
(B) / (A)	0.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券、三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2020年５月22日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
水産・農林業 (0.1%)			
日本水産	202	398	185,866
マルハニチロ	20.2	39.8	87,122
鉱業 (0.1%)			
国際石油開発帝石	80.8	159.2	114,910
建設業 (2.1%)			
コムシスホールディングス	202	398	1,194,000
大成建設	40.4	79.6	289,744
大林組	202	398	378,896
清水建設	202	398	339,494
長谷工コーポレーション	40.4	79.6	98,942
鹿島建設	101	199	232,631
大和ハウス工業	202	398	1,003,159
積水ハウス	202	398	766,548
日揮ホールディングス	202	398	412,328
千代田化工建設	202	—	—
食料品 (3.9%)			
日清製粉グループ本社	202	398	644,760
明治ホールディングス	40.4	79.6	594,612
日本ハム	101	199	751,225
サッポロホールディングス	40.4	79.6	158,722
アサヒグループホールディングス	202	398	1,461,854
キリンホールディングス	202	398	809,731
宝ホールディングス	202	398	315,216
キッコーマン	202	398	2,013,880
味の素	202	398	755,404
ニチレイ	101	199	573,717
日本たばこ産業	202	398	798,388
繊維製品 (0.2%)			
東洋紡	20.2	39.8	58,028
ユニチカ	20.2	39.8	13,173
帝人	40.4	79.6	133,250
東レ	202	398	194,423
パルプ・紙 (0.1%)			
王子ホールディングス	202	398	218,502

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
日本製紙	20.2	39.8	61,093
化学 (8.5%)			
クラレ	202	398	425,860
旭化成	202	398	305,703
昭和電工	20.2	39.8	91,500
住友化学	202	398	122,982
日産化学	202	398	1,773,090
東ソー	101	199	284,172
トクヤマ	40.4	79.6	191,995
デンカ	40.4	79.6	205,527
信越化学工業	202	398	4,746,150
三井化学	40.4	79.6	154,662
三菱ケミカルホールディングス	101	199	117,509
宇部興産	20.2	39.8	70,008
日本化薬	202	398	410,338
花王	202	398	3,411,258
D I C	20.2	39.8	105,828
富士フイルムホールディングス	202	398	1,968,110
資生堂	202	398	2,548,792
日東電工	202	398	2,149,200
医薬品 (10.0%)			
協和キリン	202	398	1,082,560
武田薬品工業	202	398	1,610,706
アステラス製薬	1,010	1,990	3,419,815
大日本住友製薬	202	398	550,832
塩野義製薬	202	398	2,288,102
中外製薬	202	398	5,573,990
エーザイ	202	398	3,021,218
第一三共	202	398	3,411,656
大塚ホールディングス	202	398	1,671,600
石油・石炭製品 (0.2%)			
出光興産	80.8	159.2	397,681
J X T Gホールディングス	202	398	159,200
ゴム製品 (0.7%)			
横浜ゴム	101	199	286,560

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
ブリヂストン	202	398	1,296,286	
ガラス・土石製品 (1.1%)				
A G C	40.4	79.6	234,183	
日本板硝子	20.2	39.8	15,163	
日本電気硝子	60.6	119.4	188,890	
住友大阪セメント	20.2	39.8	150,245	
太平洋セメント	20.2	39.8	98,226	
東海カーボン	202	398	358,200	
T O T O	101	199	764,160	
日本碍子	202	398	563,170	
鉄鋼 (0.1%)				
日本製鉄	20.2	39.8	36,389	
神戸製鋼所	20.2	39.8	14,925	
ジェイ エフ イー ホールディングス	20.2	39.8	27,979	
大太平洋金属	20.2	39.8	63,998	
非鉄金属 (0.8%)				
日本軽金属ホールディングス	202	398	67,660	
三井金属鉱業	20.2	39.8	84,774	
東邦亜鉛	20.2	39.8	53,730	
三菱マテリアル	20.2	39.8	91,261	
住友金属鉱山	101	199	556,304	
D O W Aホールディングス	40.4	79.6	248,750	
古河電気工業	20.2	39.8	97,908	
住友電気工業	202	398	455,511	
フジクラ	202	398	126,962	
金属製品 (0.2%)				
S U M C O	20.2	39.8	64,794	
東洋製鐵グループホールディングス	202	398	428,248	
機械 (4.6%)				
日本製鋼所	40.4	79.6	106,027	
オークマ	40.4	79.6	336,310	
アマダ	202	398	351,434	
小松製作所	202	398	826,447	
住友重機械工業	40.4	79.6	183,080	
日立建機	202	398	1,036,790	
クボタ	202	398	554,613	
荏原製作所	40.4	79.6	187,298	
ダイキン工業	202	398	5,890,400	
日本精工	202	398	291,734	
N T N	202	398	79,600	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
ジェイテクト	202	398	304,868	
日立造船	40.4	79.6	28,894	
三菱重工業	20.2	39.8	102,982	
I H I	20.2	39.8	53,332	
電気機器 (19.6%)				
日清紡ホールディングス	202	398	286,958	
コニカミノルタ	202	398	148,056	
ミネベアミツミ	202	398	712,420	
日立製作所	40.4	79.6	254,720	
三菱電機	202	398	525,559	
富士電機	40.4	79.6	217,069	
安川電機	202	398	1,458,670	
オムロン	202	398	2,710,380	
ジーエス・ユアサ コーポレーション	40.4	79.6	135,160	
日本電気	20.2	39.8	194,423	
富士通	20.2	39.8	418,895	
神電気工業	20.2	39.8	41,511	
セイコーエプソン	404	796	909,032	
パナソニック	202	398	349,881	
ソニー	202	398	2,695,654	
T D K	202	398	3,749,160	
アルプスアルパイン	202	398	469,640	
横河電機	202	398	560,782	
アドバンテスト	404	796	4,186,960	
カシオ計算機	202	398	653,914	
ファナック	202	398	7,134,150	
京セラ	404	796	4,419,392	
太陽誘電	202	398	1,167,334	
S C R E E Nホールディングス	40.4	79.6	403,572	
キヤノン	303	597	1,271,610	
リコー	202	398	294,520	
東京エレクトロン	202	398	8,805,750	
輸送用機器 (4.3%)				
デンソー	202	398	1,516,380	
三井E&Sホールディングス	20.2	39.8	20,497	
川崎重工業	20.2	39.8	62,287	
日産自動車	202	398	148,454	
いすゞ自動車	101	199	175,299	
トヨタ自動車	202	398	2,503,022	
日野自動車	202	398	262,680	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
三菱自動車工業	20.2	39.8	11,462
マツダ	40.4	79.6	48,794
本田技研工業	404	796	2,008,308
スズキ	202	398	1,387,428
S U B A R U	202	398	868,834
ヤマハ発動機	202	398	557,200
精密機器 (4.2%)			
テルモ	808	1,592	6,172,184
ニコン	202	398	382,876
オリンパス	808	1,592	2,690,480
シチズン時計	202	398	141,688
その他製品 (2.2%)			
バンダイナムコホールディングス	—	398	2,295,664
凸版印刷	101	199	314,818
大日本印刷	101	199	425,263
ヤマハ	202	398	1,902,440
電気・ガス業 (0.2%)			
東京電力ホールディングス	20.2	39.8	13,810
中部電力	20.2	39.8	56,615
関西電力	20.2	39.8	41,272
東京瓦斯	40.4	79.6	191,955
大阪瓦斯	40.4	79.6	162,702
陸運業 (2.0%)			
東武鉄道	40.4	79.6	298,898
東急	101	199	316,211
小田急電鉄	101	199	502,276
京王電鉄	40.4	79.6	482,376
京成電鉄	101	199	676,600
東日本旅客鉄道	20.2	39.8	312,032
西日本旅客鉄道	20.2	39.8	255,197
東海旅客鉄道	20.2	39.8	692,918
日本通運	20.2	39.8	196,214
ヤマトホールディングス	202	398	838,586
海運業 (0.1%)			
日本郵船	20.2	39.8	57,749
商船三井	20.2	39.8	71,202
川崎汽船	20.2	39.8	43,700
空運業 (0.0%)			
A N Aホールディングス	20.2	39.8	95,380

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
倉庫・運輸関連業 (0.2%)			
三菱倉庫	101	199	494,913
情報・通信業 (11.2%)			
Zホールディングス	80.8	159.2	69,888
トレンドマイクロ	202	398	2,268,600
スカパーJ S A Tホールディングス	20.2	39.8	16,915
日本電信電話	40.4	159.2	385,264
KDD I	1,212	2,388	7,343,100
N T T ドコモ	20.2	39.8	118,245
東宝	20.2	39.8	150,643
エヌ・ティ・ティ・データ	1,010	1,990	2,403,920
コナミホールディングス	202	398	1,408,920
ソフトバンクグループ	606	2,388	11,001,516
卸売業 (1.8%)			
双日	20.2	39.8	9,313
伊藤忠商事	202	398	877,590
丸紅	202	398	189,089
豊田通商	202	398	957,190
三井物産	202	398	626,253
住友商事	202	398	478,794
三菱商事	202	398	946,444
小売業 (12.2%)			
J. フロント リテイリング	101	199	168,752
三越伊勢丹ホールディングス	202	398	266,660
セブン&アイ・ホールディングス	202	398	1,381,458
ファミリーマート	808	1,592	2,886,296
高島屋	101	199	191,637
丸井グループ	202	398	683,366
イオン	202	398	908,833
ファーストリテイリング	202	398	21,094,000
銀行業 (0.6%)			
コンソルディア・フィナンシャルグループ	202	398	124,574
新生銀行	20.2	39.8	52,098
あおぞら銀行	20.2	39.8	72,117
三菱UFJ F ィナンシャル・グループ	202	398	164,015
りそなホールディングス	20.2	39.8	13,480
三井住友トラスト・ホールディングス	20.2	39.8	113,609
三井住友フィナンシャルグループ	20.2	39.8	112,932
千葉銀行	202	398	182,682
ふくおかフィナンシャルグループ	40.4	79.6	128,315

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
静岡銀行	202	398	247,556
みずほフィナンシャルグループ	202	398	48,317
証券・商品先物取引業 (0.3%)			
大和証券グループ本社	202	398	165,249
野村ホールディングス	202	398	165,528
松井証券	202	398	309,246
保険業 (0.8%)			
SOMPOホールディングス	50.5	99.5	340,290
MS&ADインシュアランスグループホール	60.6	119.4	349,245
ソニーフィナンシャルホールディングス	40.4	79.6	206,562
第一生命ホールディングス	20.2	39.8	48,237
東京海上ホールディングス	101	199	881,172
T&Dホールディングス	40.4	79.6	67,421
その他金融業 (0.2%)			
クレディセゾン	202	398	451,332
不動産業 (1.3%)			
東急不動産ホールディングス	202	398	195,816

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
三井不動産	202	398	757,991
三菱地所	202	398	650,531
東京建物	101	199	249,546
住友不動産	202	398	1,133,305
サービス業 (6.1%)			
エムスリー	—	955.2	3,925,872
ディー・エヌ・エー	60.6	119.4	171,458
電通グループ	202	398	895,500
サイバーエージェント	40.4	79.6	419,492
楽天	202	398	394,020
リクルートホールディングス	606	1,194	3,976,020
日本郵政	202	398	296,510
東京ドーム	101	—	—
セコム	202	398	3,605,880
合 計	株 数 ・ 金 額	35,238	71,460
	銘柄数<比率>	225	225
			<98.8%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄 別			当 期 末
			買 建 額 売 建 額
国内	株式先物取引	日経２２５	百万円 百万円 2,830 —

○投資信託財産の構成

(2020年5月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	225,258,217	98.6
コール・ローン等、その他	3,121,516	1.4
投資信託財産総額	228,379,733	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	228,247,275,552
コール・ローン等	972,536,982
株式(評価額)	225,258,217,160
未収入金	94,220,250
未収配当金	1,909,571,160
差入委託証拠金	12,730,000
(B) 負債	193,191,724
未払解約金	193,189,981
未払利息	1,743
(C) 純資産総額(A－B)	228,054,083,828
元本	85,040,488,636
次期繰越損益金	143,013,595,192
(D) 受益権総口数	85,040,488,636口
1万口当たり基準価額(C／D)	26,817円

<注記事項>

- ①期首元本額 43,916,764,098円
期中追加設定元本額 67,131,843,223円
期中一部解約元本額 26,008,118,685円
また、1口当たり純資産額は、期末2.6817円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱ＵＦＪ インデックス２２５オープン	36,201,656,980円
インデックスファンド２２５	21,611,136,299円
eMAXIS 日経２２５インデックス	11,470,341,449円
つみたて日本株式(日経平均)	4,234,111,303円
三菱ＵＦＪ インデックス２２５オープン(確定拠出年金)	3,737,115,022円
<ＤＣ>インデックスファンド２２５	1,905,492,274円
eMAXIS Slim 国内株式(日経平均)	1,885,060,706円
夢楽章 日経平均オープン	1,653,953,423円
インデックスファンド２２５VA	1,293,390,548円
インデックス・タイプ(ミリオン)	985,354,712円
インデックスファンド２２５VA２(適格機関投資家限定)	62,875,920円
合計	85,040,488,636円

○損益の状況 (2019年5月23日～2020年5月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,372,745,029
受取配当金	3,373,470,260
受取利息	13,330
その他収益金	231,898
支払利息	△ 970,459
(B) 有価証券売買損益	△ 16,755,976,294
売買益	10,433,092,319
売買損	△ 27,189,068,613
(C) 先物取引等取引損益	△ 162,753,810
取引益	1,432,413,300
取引損	△ 1,595,167,110
(D) 保管費用等	△ 2,674
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	△ 13,545,987,749
(F) 前期繰越損益金	76,334,455,771
(G) 追加信託差損益金	129,407,134,802
(H) 解約差損益金	△ 49,182,007,632
(I) 計(E＋F＋G＋H)	143,013,595,192
次期繰越損益金(I)	143,013,595,192

(注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

株式等インデックスファンドのベンチマークを「配当込み指数」とすることを明示、併せて指数名称の記載整備を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。

(2019年7月1日)

三菱ＵＦＪ インデックス２２５マザーファンド

《繰上償還(第19期)》信託終了日2020年6月18日

[計算期間：2019年11月6日～2020年6月18日]

「三菱ＵＦＪ インデックス２２５マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、6月18日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	日経平均トータルリターン・インデックスに連動する投資成果をめざした運用を行います。株式への投資にあたっては、原則として日経平均トータルリターン・インデックス採用銘柄のうち180銘柄以上に等株数投資を行います。株式（株価指数先物取引等を含む）の組入比率は、高位を保ちます。
主 要 運 用 対 象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		日 経 平 均 ト ー タ ル リ タ ー ン ・ イ ン デ ッ ク ス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円 銭	%		%	%	%	百万円
15期(2016年11月7日)	18,028	△ 8.4	26,190.33	△ 8.4	95.6	4.4	80,513
16期(2017年11月6日)	24,104	33.7	35,023.94	33.7	97.7	2.3	77,094
17期(2018年11月5日)	23,883	△ 0.9	34,690.38	△ 1.0	96.8	3.2	119,732
18期(2019年11月5日)	25,908	8.5	37,632.64	8.5	97.6	2.2	127,013
(償還時)	(償還価額)						
19期(2020年6月18日)	21,469.52	△17.1	36,609.20	△ 2.7	—	—	39

(注) 日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））とは、東京証券取引所第一部上場銘柄のうち代表的な225銘柄を対象として日本経済新聞社により算出、公表される株価指数です。当指数は、増資・権利落ち等の市況とは無関係の株価変動要因を修正して連続性を持たせたものです。当指数に関する知的財産権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は、当指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。当指数は、日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、日本経済新聞社は、当指数自体および当指数を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。「日経」および当指数を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、すべて日本経済新聞社に帰属しています。当ファンドは、委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、日本経済新聞社は、その運用および当ファンドの取引に関して、一切の責任を負いません。日本経済新聞社は、当指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負いません。日本経済新聞社は、当指数の構成銘柄、計算方法、その他当指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	日 経 平 均 トータル リターン・インデックス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
				騰 落 率		
(期 首) 2019年11月 5 日	円 銭 25,908	% —	37,632.64	% —	% 97.6	% 2.2
11月末	25,956	0.2	37,701.26	0.2	98.1	1.9
12月末	26,405	1.9	38,352.64	1.9	98.6	1.4
2020年1月末	25,901	△ 0.0	37,623.19	△ 0.0	98.1	1.9
2月末	23,570	△ 9.0	34,304.41	△ 8.8	65.4	34.6
3月末	21,315	△17.7	30,978.96	△17.7	64.7	35.0
4月末	21,818	△15.8	33,069.06	△12.1	—	—
5月末	21,502	△17.0	35,827.13	△ 4.8	—	—
(償還時) 2020年 6 月18日	(償還価額) 21,469.52	△17.1	36,609.20	△ 2.7	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

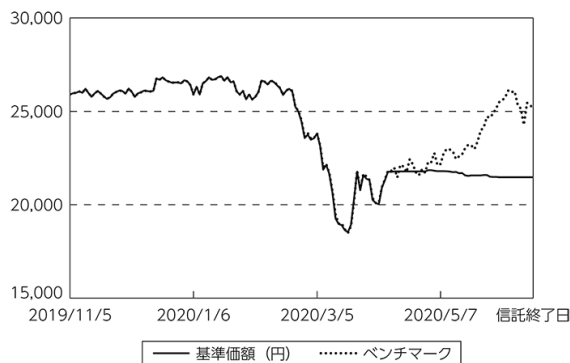
◎基準価額の動き

償還価額は期首に比べ17.1%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(－2.7%)を14.4%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

- ・期首から償還に向け保有資産を売却し始めた2020年4月上旬までは、基準価額はベンチマークに連動した動きとなりました。
- ・4月上旬から信託終了日にかけては、基準価額はほぼ横ばいの動きとなりました。

●投資環境について

◎国内株式市況

- ・国内株式市況は下落しました。
- ・期首から2020年1月末にかけて、米中貿易摩擦問題や英国の欧州連合（ＥＵ）離脱問題の進退等を受け、国内株式市況は上下する展開になりました。1月末以降は、新型肺炎の世界的流行（パンデミック）を受けて投資家心理が冷え込み、国内株式市況は下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・資産のほぼ全額を株式（先物を含む）に投資しました。
- ・日経平均トータルリターン・インデックス採用全銘柄に投資することで、指数を模倣しました。
- ・第19期（2019年11月6日～信託終了日）は、上記の運用を維持しましたが、2020年4月上旬に保有資産の売却を行いました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは2.7%の下落になったため、カイ離は△14.4%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ありません。

(主なマイナス要因)

- ・組入要因によるものです。

※償還に向け保有資産を売却した後、ベンチマークが上昇したことによる要因が含まれます。

●償還価額

償還価額は、21,469円52銭となりました。

○１万口当たりの費用明細

(2019年11月6日～2020年6月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 0	% 0.002	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、23,828円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月6日～2020年6月18日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 359 (34)	千円 1,014,785 ()	千株 34,828	千円 127,598,675

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	株式先物取引	百万円 17,489	百万円 20,120	百万円 －	百万円 －

○株式売買比率

(2019年11月6日～2020年6月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	128,613,461千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	68,920,038千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.86

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月6日～2020年6月18日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 1,014	百万円 0.5152	% 0.1	百万円 127,598	百万円 1,333	% 1.0

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 0.784414	百万円 110	百万円 —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券、三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループです。

○組入資産の明細

(2020年6月18日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

国内株式

銘柄	期首(前期末)	
	株数	
		千株
水産・農林業		
日本水産	192	
マルハニチロ	19.2	
鉱業		
国際石油開発帝石	76.8	
建設業		
コムシスホールディングス	192	
大成建設	38.4	
大林組	192	
清水建設	192	
長谷工コーポレーション	38.4	
鹿島建設	96	
大和ハウス工業	192	
積水ハウス	192	
日揮ホールディングス	192	
食料品		
日清製粉グループ本社	192	
明治ホールディングス	38.4	
日本ハム	96	
サッポロホールディングス	38.4	
アサヒグループホールディングス	192	
キリンホールディングス	192	
宝ホールディングス	192	
キッコーマン	192	
味の素	192	
ニチレイ	96	
日本たばこ産業	192	
繊維製品		
東洋紡	19.2	
ユニチカ	19.2	
帝人	38.4	
東レ	192	
パルプ・紙		
王子ホールディングス	192	
日本製紙	19.2	

銘柄	期首(前期末)	
	株数	
		千株
化学		
クラレ	192	
旭化成	192	
昭和電工	19.2	
住友化学	192	
日産化学	192	
東ソー	96	
トクヤマ	38.4	
デンカ	38.4	
信越化学工業	192	
三井化学	38.4	
三菱ケミカルホールディングス	96	
宇部興産	19.2	
日本化薬	192	
花王	192	
D I C	19.2	
富士フイルムホールディングス	192	
資生堂	192	
日東電工	192	
医薬品		
協和キリン	192	
武田薬品工業	192	
アステラス製薬	960	
大日本住友製薬	192	
塩野義製薬	192	
中外製薬	192	
エーザイ	192	
第一三共	192	
大塚ホールディングス	192	
石油・石炭製品		
出光興産	76.8	
J X T Gホールディングス	192	
ゴム製品		
横浜ゴム	96	
ブリヂストン	192	

銘柄	期首(前期末) 株数
	千株
ガラス・土石製品	
A G C	38.4
日本板硝子	19.2
日本電気硝子	57.6
住友大阪セメント	19.2
太平洋セメント	19.2
東海カーボン	192
T O T O	96
日本硝子	192
鉄鋼	
日本製鉄	19.2
神戸製鋼所	19.2
ジェイ エフ イー ホールディングス	19.2
大太平洋金属	19.2
非鉄金属	
日本軽金属ホールディングス	192
三井金属鉱業	19.2
東邦亜鉛	19.2
三菱マテリアル	19.2
住友金属鉱山	96
D O W Aホールディングス	38.4
古河電気工業	19.2
住友電気工業	192
フジクラ	192
金属製品	
S U M C O	19.2
東洋製織グループホールディングス	192
機械	
日本製鋼所	38.4
オークマ	38.4
アマダ	192
小松製作所	192
住友重機械工業	38.4
日立建機	192
クボタ	192
荏原製作所	38.4
ダイキン工業	192
日本精工	192

銘柄	期首(前期末) 株数
	千株
NTN	192
ジェイテクト	192
日立造船	38.4
三菱重工業	19.2
I H I	19.2
電気機器	
日清紡ホールディングス	192
コニカミノルタ	192
ミネベアミツミ	192
日立製作所	38.4
三菱電機	192
富士電機	38.4
安川電機	192
オムロン	192
ジーエス・ユアサ コーポレーション	38.4
日本電気	19.2
富士通	19.2
沖電気工業	19.2
セイコーエプソン	384
パナソニック	192
ソニー	192
TDK	192
アルプスアルパイン	192
横河電機	192
アドバンテスト	384
カシオ計算機	192
ファナック	192
京セラ	384
太陽誘電	192
S C R E E Nホールディングス	38.4
キヤノン	288
リコー	192
東京エレクトロン	192
輸送用機器	
デンソー	192
三井E&Sホールディングス	19.2
川崎重工業	19.2
日産自動車	192

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
		千株
いすゞ自動車	96	
トヨタ自動車	192	
日野自動車	192	
三菱自動車工業	19.2	
マツダ	38.4	
本田技研工業	384	
スズキ	192	
SUBARU	192	
ヤマハ発動機	192	
精密機器		
テルモ	768	
ニコン	192	
オリンパス	768	
シチズン時計	192	
その他製品		
バンダイナムコホールディングス	192	
凸版印刷	96	
大日本印刷	96	
ヤマハ	192	
電気・ガス業		
東京電力ホールディングス	19.2	
中部電力	19.2	
関西電力	19.2	
東京瓦斯	38.4	
大阪瓦斯	38.4	
陸運業		
東武鉄道	38.4	
東急	96	
小田急電鉄	96	
京王電鉄	38.4	
京成電鉄	96	
東日本旅客鉄道	19.2	
西日本旅客鉄道	19.2	
東海旅客鉄道	19.2	
日本通運	19.2	
ヤマトホールディングス	192	
海運業		
日本郵船	19.2	

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
		千株
商船三井	19.2	
川崎汽船	19.2	
空運業		
ANAホールディングス	19.2	
倉庫・運輸関連業		
三菱倉庫	96	
情報・通信業		
Zホールディングス	76.8	
トレンドマイクロ	192	
スカパーJ S A Tホールディングス	19.2	
日本電信電話	38.4	
KDDI	1,152	
NTTドコモ	19.2	
東宝	19.2	
エス・ティ・ティ・データ	960	
コナミホールディングス	192	
ソフトバンクグループ	1,152	
卸売業		
双日	19.2	
伊藤忠商事	192	
丸紅	192	
豊田通商	192	
三井物産	192	
住友商事	192	
三菱商事	192	
小売業		
J．フロント リテイリング	96	
三越伊勢丹ホールディングス	192	
セブン&アイ・ホールディングス	192	
ファミリーマート	768	
高島屋	96	
丸井グループ	192	
イオン	192	
ファーストリテイリング	192	
銀行業		
コンコルディア・フィナンシャルグループ	192	
新生銀行	19.2	
あおぞら銀行	19.2	

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
		千株
三菱UFJフィナンシャル・グループ		192
りそなホールディングス		19.2
三井住友トラスト・ホールディングス		19.2
三井住友フィナンシャルグループ		19.2
千葉銀行		192
ふくおかフィナンシャルグループ		38.4
静岡銀行		192
みずほフィナンシャルグループ		192
証券、商品先物取引業		
大和証券グループ本社		192
野村ホールディングス		192
松井証券		192
保険業		
SOMPOホールディングス		48
MS&ADインシュアランスグループホール		57.6
ソニーフィナンシャルホールディングス		38.4
第一生命ホールディングス		19.2
東京海上ホールディングス		96
T&Dホールディングス		38.4

銘柄		期首(前期末)	
		株	数
			千株
その他金融業			
クレディセゾン			192
不動産業			
東急不動産ホールディングス			192
三井不動産			192
三菱地所			192
東京建物			96
住友不動産			192
サービス業			
エムスリー			460.8
ディー・エヌ・エー			57.6
電通グループ			192
サイバーエージェント			38.4
楽天			192
リクルートホールディングス			576
日本郵政			192
セコム			192
合計	株	数	34,435
	銘柄	数	225

○投資信託財産の構成 (2020年6月18日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	39,839	100.0
投資信託財産総額	39,839	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年6月18日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	39,839,768
コール・ローン等	39,839,768
(B) 負債	68
未払利息	68
(C) 純資産総額(A－B)	39,839,700
元本	18,556,396
償還差益金	21,283,304
(D) 受益権総口数	18,556,396口
1万口当たり償還価額(C／D)	21,469円52銭

<注記事項>

- ①期首元本額 49,024,137,830円
 期中追加設定元本額 788,873,551円
 期中一部解約元本額 49,794,454,985円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.146952円です。

- ②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

三菱ＵＦＪ インデックス２２５オープン 18,556,396円

○損益の状況 (2019年11月6日～2020年6月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	220,097,392
受取配当金	220,197,176
受取利息	4,932
その他収益金	95,357
支払利息	△ 200,073
(B) 有価証券売買損益	2,652,646,358
売買益	7,464,347,387
売買損	△ 4,811,701,029
(C) 先物取引等取引損益	△ 214,597,500
取引益	90,421,300
取引損	△ 305,018,800
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	2,658,146,250
(E) 前期繰越損益金	77,989,271,017
(F) 追加信託差損益金	1,260,240,618
(G) 解約差損益金	△81,886,374,581
償還差益金(D＋E＋F＋G)	21,283,304

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

当ファンドを投資対象とする全てのペーパーファンドにおいて、当ファンドを投資対象から削除する約款変更を行うことから、約款第36条第1項に規定する「やむを得ない事情が発生」した場合に該当するため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。

(2020年6月18日)